

県内の少年非行(令和6年1月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、令和6年は暫定値、令和5年は確定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和6年1月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は185人で前年同期(162人)に比べて23人(14.2%)増加している。

不良行為少年は919人で、前年同期(817人)に比べて102人(12.5%)増加している。

区分	年別	令和6年	令和5年	増減	
				人員	率(%)
非 行 少 年	刑法犯	110	67	43	64.2
	触法少年	42	67	-25	-37.3
	計	152	134	18	13.4
	特別法犯	17	5	12	240.0
	触法少年	1	9	-8	-88.9
	計	18	14	4	28.6
ぐ犯少年	15	14	1	7.1	
合計		185	162	23	14.2
不良行為少年		919	817	102	12.5

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
刑法犯少年		152	100	134	100	18	13.4
凶悪犯		5	3.3	1	0.7	4	400.0
粗暴犯		19	12.5	27	20.1	-8	-29.6
窃盗犯		78	51.3	61	45.5	17	27.9
知能犯		2	1.3	4	3.0	-2	-50.0
風俗犯		13	8.6	4	3.0	9	225.0
その他		35	23.0	37	27.6	-2	-5.4
うち占離		16	10.5	4	3.0	12	300.0

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		152	100	134	100	18	13.4
未就学							
小学生		19	12.5	24	17.9	-5	-20.8
中学生		49	32.2	56	41.8	-7	-12.5
高校生		50	32.9	35	26.1	15	42.9
その他学生		14	9.2	4	3.0	10	250.0
有職		13	8.6	10	7.5	3	30.0
無職		7	4.6	5	3.7	2	40.0

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和6年		令和5年		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		74	100	54	100	20	37.0
万引き		27	36.5	32	59.3	-5	-15.6
オートバイ盗		14	18.9	2	3.7	12	600.0
自転車盗		17	23.0	16	29.6	1	6.3
占有離脱物横領		16	21.6	4	7.4	12	300.0
刑法犯少年に占める率(%)		48.7	—	40.3	—	8.4	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の15.5パーセント(前年同期比-2.8ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の51.3パーセントを占め、次いでその他の23.0パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(584人)と深夜はいかい(215人)が全体の86.9パーセントを占めている。